

平成 30 年度

# 事業報告書

“ 基本理念 ”

甲良町がひとつの家族となるようなまちづくりをめざして

甲良町社会福祉協議会

甲良町社会福祉協議会事業実績報告書

## 1. 総括

現在、地域社会では少子高齢化及び将来人口の減少などの課題はもとより、働く世代の生活困窮、引きこもり、虐待など、新たな地域課題が日々発生し深刻さを増しております。そのような中、小さな地域での福祉活動を住民全体で取り組み、必要な支援や情報がすべての住民に届く「地域共生社会」の構築が求められています。本協議会では、平成 30 年度に甲良町地域福祉活動計画策定委員会を設け、「甲良町がひとつの家族となるようなまちづくり」を基本理念とした 5 ヶ年の甲良町地域福祉活動計画を策定いたしました。

各事業においては、「せせらぎデイサービス」および「デイサービスえがお」の平成 30 年度指定管理終了に向け、利用者の方々、職員、関係者にご不便をかけないよう関係団体・社会保険労務士と連携し進めました。また理事会、評議員会にて適宜経過報告をおこない情報共有し、滞りなく事業を終了することができました。

せせらぎ作業所では就労支援事業の拡大をはかるべく喫茶店でのランチ提供等、新しい試みをおこないました。生活介護においても、個々の持てる力を引き出し自立していけるように手助けをしてまいりました。

町委託の「外出支援サービス事業」の取り組みは利用者から大変喜んでいただいております、子どもたちの関りと育成の支援を行う「地域子ども支えあいプラン 13」事業も充実させてまいりました。

そして、ボランティア講座等の開催などを通じて地域ボランティアの育成に取り組み、「困りごと援助サービス」や「地域支え合い送迎事業(買い物支援)」の充実につながっています。

また、2 回目となる「ボランティアフェスティバル in こうら 2018」では気象予報士・防災士 正木明さんの講演に 190 名の地域の皆さんにお集まりいただき熱気のあるイベントになり、ボランティアの交流の場としても定着しつつあります。

さらに、一人ひとりの職員が社協職員としての自覚と責任を持ち、行政や関係団体、近隣社協と連携しつつ、全職員が気持ちを一つにして住民の方々にサービスの提供ができるよう努力を続けてまいります。

## 2. 会務の運営

### 理事会

#### 第 1 回理事会

日 時 平成 30 年 4 月 1 日(日) 決議の省略(書面議決)

#### 協議事項

議案第 1 号 常務理事の選任について

#### 第 2 回理事会

日 時 平成 30 年 5 月 30 日(水) 午前 10 時より

場 所 町保健福祉センター 研修室

#### 協議事項

- 議案第 2 号 平成 29 年度 事業報告書について
- 議案第 3 号 平成 29 年度 決算書について
- 議案第 4 号 経理規程の一部を改正する規程(案)について
- 議案第 5 号 臨時職員退職手当規程の一部を改正する規程(案)について
- 議案第 6 号 評議員会の開催について

### 第 3 回理事会

日 時 平成 30 年 9 月 6 日 ( 木 ) 午後 1 時 45 分より

場 所 町保健福祉センター 研修室

#### 協議事項

- 協議第 1 号 デイサービスの閉鎖に伴う職員の処遇及び利用者の状況について

### 第 4 回理事会

日 時 平成 30 年 9 月 6 日 ( 木 ) 午後 2 時より

場 所 町保健福祉センター 研修室

#### 協議事項

- 協議第 2 号 町社協の補助金について
- 協議第 1 号 デイサービスの閉鎖に伴う職員の処遇及び利用者の状況について(継続)

### 第 5 回理事会

日 時 平成 30 年 11 月 6 日 ( 火 ) 午前 10 時より

場 所 町保健福祉センター 研修室

#### 協議事項

- 協議第 3 号 デイサービス閉鎖に伴う議会对応について
- 協議第 4 号 甲良民報 744 号の掲載記事について

### 第 6 回理事会

日 時 平成 30 年 12 月 4 日 ( 火 ) 午前 10 時より

場 所 町保健福祉センター 研修室

#### 協議事項

- 協議第 3 号 デイサービス閉鎖に伴う議会对応について(継続)
- 協議第 4 号 甲良民報 744 号の掲載記事について(継続)
- 議案第 7 号 給与規程の一部を改正する規程(案)について

### 第 7 回理事会

日 時 平成 30 年 12 月 29 日 ( 土 ) 午前 9 時 30 分より

場 所 町保健福祉センター 研修室

#### 協議事項

## 議案第 8 号 評議員会の開催について

### 第 8 回理事会

日 時 平成 31 年 3 月 15 日 (金) 午前 10 時より

場 所 町保健福祉センター 研修室

#### 協議事項

議案第 9 号 平成 30 年度 第 1 次資金収支補正予算書(案)について

議案第 10 号 平成 31 年度 事業計画書(案)について

議案第 11 号 平成 31 年度 資金収支予算書(案)について

議案第 12 号 事務局規程の一部を改正する規程(案)について

議案第 13 号 処務規程の一部を改正する規程(案)について

議案第 14 号 経理規程の一部を改正する規程(案)について

議案第 15 号 給与規程の一部を改正する規程(案)について

議案第 16 号 準職員給与規程の一部を改正する規程(案)について

議案第 17 号 平成 31・32 年度第三者委員の選任について

議案第 18 号 評議員会の開催について

## 評議員会

### 第 1 回評議員会

日 時 平成 30 年 6 月 15 日 (金) 午前 10 時より

場 所 町保健福祉センター 研修室

#### 協議事項

議案第 1 号 平成 29 年度 事業報告書について

議案第 2 号 平成 29 年度 決算書について

### 第 2 回評議員会

日 時 平成 31 年 1 月 7 日 (月) 午前 9 時 30 分より

場 所 町保健福祉センター 研修室

#### 協議事項

デイサービスの指定管理に応募しない件について (評議員への説明)

### 第 3 回評議員会

日 時 平成 31 年 3 月 22 日 (金) 午前 10 時より

場 所 町保健福祉センター 研修室

議案第 3 号 平成 30 年度 第 1 次資金収支補正予算書(案)について

議案第 4 号 平成 31 年度 事業計画書(案)について

議案第 5 号 平成 31 年度 資金収支予算書(案)について

## 監査会

### 第1回会計監査

日 時 平成30年5月15日(火) 午前9時00分より  
場 所 町保健福祉センター 2階 会議室  
内 容 平成29年度会計監査(下半期)

### 第2回会計監査

日 時 平成30年11月27日(火) 午前8時30分より  
場 所 町保健福祉センター 2階 会議室  
内 容 平成30年度会計監査(上半期)

### 会計検査

- ・5月2日(水)辻・本郷税理士法人 菊池税理士会計決算検査
- ・11月1日(水)辻・本郷税理士法人 菊池税理士会計中間検査

### 役員等会議及び研修

- ・4月23日(月)第1回社協常務理事・事務局長会議
- ・5月14日(月)市町社協会長会第1回役員、事務局書記合同会議
- ・6月2日(土)犬上・彦根暴力追放住民会議総会
- ・6月7日(木)町総合防災訓練打ち合わせ
- ・7月2日(月)庁総合防災訓練説明会
- ・7月10日(火)市町社協会長会総会、セミナー
- ・7月18日(水)被災地支援職員派遣にかかる会議
- ・7月19日(木)愛知・犬上地域里親会第1回理事会兼総会
- ・7月23日(月)部落解放・人権政策確立要求彦根・犬上地区実行委員会
- ・7月26日(木)県災害時要配慮者支援ネットワーク会議
- ・7月30日(月)甲良町生活支援・介護予防サービス協議体
- ・8月29日(水)湖東地域の成年後見人任在り方を考える意見交換
- ・11月21日(水)働き方改革関連法に関する会長会セミナー
- ・11月28日(水)働き方改革関連法に関する会長会セミナー
- ・12月13日(木)滋賀県市町社協会長会会長・事務局長合同会議
- ・12月17日(月)甲良町生活支援・介護予防サービス協議体
- ・2月9日(土)部落解放研究滋賀研修会
- ・3月8日(金)市町社協会長会トップセミナー
- ・3月28日(木)甲良町生活支援・介護予防サービス協議体

## 2. 地域福祉事業

### (1)地域福祉活動支援事業

## 小地域福祉活動支援事業

相談事業や在宅福祉サービス等の実施をする中で、地域の課題や生活の中での困りごとを把握するためにニーズ調査を行います。

情報収集、事業の見直し、データ分析を行い事業の見直しに取り組みます。

地域福祉会議・・・月1回、地域福祉全般の事業の進捗状況等を話し合い、分析し事業の改善を図っている。

## 福祉機器貸出事業

目 的	在宅要介護者等に対し、車椅子等の福祉機器を貸し出すことにより、日常生活の便宜を図ることと介護者の負担軽減を目的とします。
事業内容	車いすを無料で貸出（申請した日から3ヶ月）再更新1回
利用対象者	・介護保険で介護機器が利用できない方 ・骨折等により一時的に介護機器が必要な方 ・福祉体験教室等の福祉教育に必要な場合
貸出実績	車いす・・・33件

## 民生・児童委員連絡協議会との連携

4月10日	29年度 実績報告、決算 30年度 事業計画、予算 地域福祉計画について
5月8日	甲良町の子どもについて（幸重先生）
6月12日	豊郷民児協合同研修 子どもの現状と関わり方について（田中 寛さん）
6月24～25日	県外研修 石川県小松市 特養明峰の里
7月5日	愛知・犬上支部総会
8月7日	避難行動要支援者について（保健福祉課より）
9月11日	愛知高等養護学校の視察
10月9日	小学校の現状につて（教育長、小中学校校長）
11月13日	かいぜ寮視察研修
12月11日	スクールガードについて（教委 西村次長）
1月8日	県外研修の打ち合わせ
2月12日	発達障害を知る（滋賀医大 阪上由子さん）
3月12日	31年度事業計画、30年度を振り返って、部会協議

・独居老人年賀状依頼（年賀状）・ボランティア、研修会への参加

## 困りごと援助サービス『トライアングル』

目 的	町民の参加と協力を得て、高齢者及び障害者等に対し暮らしのちょっとした困りごとを援助することにより、高齢や障害があっても地域で自立した生活が送れるよう、支え合い・助け合いの地域づくりの推進を目的とします。
-----	---

事業内容	専門的技術を必要としない簡易な作業等で、原則として1名の協力員が概ね30分以内（最大1時間）で終了する継続性のないもの。	
利用対象者	甲良町に居住する下記の者とする。 ・高齢者（概ね70歳以上） ・障害者（概ね3級以上） ・その他会長が必要と認めた者	
依頼内容		件数
荷物・家具・・・TVの設置及び設定		1件
修理・・・トタン・トイレドア		4件
水道・・・水漏れ（パッキン交換）		3件
買物・・・買物代行		7件
電気・・・電球交換		1件
その他・・・精米 トイレのつまり 除草剤の散布 清掃（シルバーの紹介） トタンの屋根修理（業者につなぐ） 町営住宅屋内窓の冊子修理（人権鼎につなぐ）		4件
合 計		20件
サポーター連絡会の開催		
7月6日(金)14:00～ ボランティア講座について・ボランティアフェスティバルについて・意見交換 7月24日(火)14:00～ ボランティア講座について・ボランティアフェスティバルについて・意見交換 9月19日(水)14:00～ ボランティアフェスティバルについて（試作及び試食）・意見交換 10月12日(金)14:00～ ボランティアフェスティバル準備 2月15日(金)10:00～ 買物送迎について・ボランティア活動保険の加入について・意見交換		
成果・課題	・困りごと援助サービスサポーター連絡会では支援の中での困りごとや困難事例などの共有をできる事ができた。しかしながら買物送迎の利用者は増えてきつつも、困りごとの活動（依頼）が数件しかなかった。今後はPR活動も積極的に行っていく必要がある。	

## 見守り支援事業プラン 22

目 的	独居、高齢、障害または生活困窮などの事由により、自宅での生活を見守り相談支援が必要な世帯に対し、訪問活動を通じて生活上の困りごとの支援や
-----	--

	必要な福祉サービスに繋げ、見守り支援世帯の生活の安定を図るとともに、各種団体、地域ボランティア、地域およびそこに住む住民等が見守りを実施し支援することにより安心して暮らせるまちづくりを目的とする。				
事業内容	日常の健康などの安否および生活状況の確認 生活上の困りごと相談・支援および地域住民等による福祉活動 生活課題を解決するために必要な福祉サービスの提供 その他、社協の会長が認めるもの				
利用対象者	高齢者世帯 独居または高齢により生活に困窮する高齢者の世帯 障害者世帯 障害者だけの世帯 生活困窮者世帯 生計困難などにより生活に困窮する世帯 ひとり親家庭 母子または父子だけの世帯（18歳未満の子ども） その他の世帯 前各号に準ずる世帯で、社協の会長が認める世帯				
在土 7 件	下之郷 28 件	尼子 15 件	小川原 3 件	北落 5 件	金屋 10 件
正楽寺 5 件	池寺 6 件	長寺東 3 件	法養寺 6 件	横関 7 件	合計 95 件

#### 高齢者地域ケアネットワーク会議（町地域包括支援センター）

- ・月 1 回の会議へ出席しました。
- ・関係機関との地域課題の共有及び解決に向けた検討、また甲良町の今後の地域支援の在り方について 1 年を通して検討を行いました。

#### 会議内容及び資料提供内容等

4 月 10 日	情報交換・個別ケース・地域ケア会議について（今後の進め方） 社協より...買物送迎・困りごと援助サービスについて
5 月 9 日	情報交換・個別ケース・事例検討会 社協より...外出支援の現状について
6 月 13 日	情報交換・事例検討会（前月続き）・せせらぎデイサービス・認知症デイサービスえがおについて 社協より...見守り支援プラン 22 説明・ボランティア講座案内
7 月 11 日	情報交換・個別ケース・個別事例報告 社協より...見守り支援プラン 22 報告・ボランティア講座について
8 月 8 日	情報交換・協議体報告・甲良町地域づくりの事例（正楽寺） 社協より...買物送迎・車両貸出・ボランティアフェスティバル開催案内
9 月	開催なし
10 月 10 日	情報交換・個別ケース事例検討会 社協より...ボランティアフェスティバル案内・見守り支援プラン 22 報告
11 月 14 日	情報交換・個別ケース・個別ケース事例検討会（前月続き）・甲良町予防事業（案）について 社協より...見守り支援プラン 22 報告



12月12日	情報交換・甲良町予防介護事業（案）について・甲良町介護用品補助事業について 社協より...第2期ボランティア講座開催予告・外出支援について報告
1月16日	情報交換・個別ケース・甲良町介護予防事業（案）について 社協より...第2期ボランティア講座案内・作業所喫茶ランチについて
2月13日	情報交換・グループハウスけんじいの家について 社協より...ボランティア保険更新について・買物送迎

### 地域サロン支援

- ・各 40,000 円助成
- ・レクレーション用具の貸出状況（延 17 回）
- ・ビルダーゲーム・ボトルチップ・シャッフルゴルフ・輪投げ・長寿かるた・玉入れ・ジャンボビーチボール・はめっこパズル・しりとりブロック・うちわ・童謡かるた・ビーンボウリング・マジックナイン・サッカーゴール
- ・サロン訪問（高齢者サービス社協事業について説明）7 字

### 地域福祉講座、困りごと援助サービスサポーター養成講座

- ・年 1 回 2 講座を開催し、全戸配布にて案内しました

回数	日程・内容・講師	参加人数
	7月19日(木)「ポジティブな人間関係の捉え方Q & A」 講師：福井県立大学准教授 吉弘淳一 氏	23 名
	7月26日(木)「たかしま流地域での支え合い」 講師：高島市社協・藤江福祉推進委員長 梅村頼子 氏	18 名
成果・課題	<p>・困り事援助サービス事業でサポーター（支援員）として活動して頂くボランティアを育成するために今年度は計 2 回の講座を実施しました。</p> <p>今回の講座は、人とのコミュニケーションについての内容でした。しかし講座を通して新たなサポーター登録者がいなかった事は今後の課題であると考えます。今後も本講座を実施していく中で少しでもサポーターが増える様な講座内容の検討をしていきたいと考えます。</p>	

### 福祉車両貸出事業

目 的	甲良町内に在住する外出困難な高齢者および障害者等の社会参加および在宅福祉増進に寄与するため、福祉車両を町民に貸し出すとともに外出支援を行うことを目的としています。
事業内容	社協にある車いすのまま乗車できる車両を病院送迎等に貸出します。また、運転する者がいない場合は当協議会に登録している運転ボランティアに活動を依頼します。

利用対象者	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 経済的理由により他に利用できる外出手段がない者で、車いす等を使用しなければ外出が困難な者または傷病等で外出が困難な者。ただし、生活保護受給者はこの限りではありません。</li><li>・ 福祉団体等</li><li>・ その他会長が認めた場合</li></ul>		
貸出件数等	登録者数等		利用者数
	登録人数		17 名
	利用実人数		5 名
	利用延回数		15 名
貸出理由		病院の送迎、転院、一時外泊等	
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 新規登録者が 6 名増え、通院、買物等で利用していただきました。いつも利用していただいている方からは、「大変助かる」と喜んでいただけた。まだまだ知らない人も多いため、今後も、必要な人に利用していただけるように更なる PR が必要だと考えます。</li></ul>		

#### 地域支え合い送迎事業

目 的	甲良町内に在住する外出困難な高齢者および障害者等、日常生活支援が必要な人に対して、地域支え合い送迎事業として、当協議会の登録運転ボランティア等で外出の支援を行う事を目的とします。		
事業内容	買物等への送迎（丸善及び付近の銀行等、フレンドマート秦荘店）		
利用対象者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 外出支援サービス利用者</li> <li>・ 75 歳以上の方</li> <li>・ 経済的理由により他に利用できる外出手段がない者</li> <li>・ その他会長が必要と認めた者</li> </ul>		
利用者数等	登録者数等		利用者数
	登録人数		43 名
	利用者実人数		26 名
	利用者延人数		191 名
買物	丸善 K モール店、ドラックユタカ・銀行		192 名
その他	JA・役場・しまむら		12 名
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 季節の代わり時期に、衣類を買いに行きたいとの声が出てきたため、しまむら便を運行し、大変喜んでいただけた。また、利用者延人数も増えてきたことから、1 度の送迎では間に合わない時もある。今後は、利用者を増やすことだけでなく、少しでも利用者の意向に沿えるよう、伴うボランティアの確保が必要です。</li> </ul>		

#### 町老人クラブ連合会への助成

- ・老人福祉大会に共同募金より 50,000 円を助成
- ・友愛訪問活動の独居老人等への慰問に共同募金より 20,000 円を助成

### イベント機器貸出事業

目 的	社協が所有するイベント機材を貸出することにより、地域での住民同士の交流、コミュニケーション等の地域福祉の推進を目的とする。	
事業内容	イベント機材の無料貸出（貸出日から 3 日以内）	
利用対象者	甲良町内の社会福祉事業、自治会活動、ボランティア活動を行う団体及び機関	
機材名		貸出回数
ポップコーンメーカー		7 件
アイスクリームメーカー		1 件
綿菓子機		7 件
合 計		15 件

### (2) ボランティア活動推進事業

#### 災害ボランティア講座

- ・年 1 回 3 講座を開催し全戸配布にて案内しました。

回数	日程・内容・講師	参加人数
	1 月 21 日(月) 「平常時の地域活動が災害時に生きる～自助・共助の重要性～」 講師：motto ひょうご 事務局長 栗木 剛 氏	32 名
	1 月 31 日(木) 「長浜市姉川氾濫被害の状況と復旧に向けての取り組みについて」 講師：長浜市役所防災危機管理局 専門員 安原 秀男 氏	22 名
	2 月 7 日(木) 「長浜市災害ボランティアひでよし隊の結成の経緯や活動について」 講師：長浜市役所防災危機管理局 専門員 安原 秀男 氏	25 名
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度の災害ボランティア講座は、3 回の講座を実施しました。</li> </ul> <p>日ごろの地域活動が防災・減災につながる事、台風 5 号による被害状況と復旧に向けた取り組み内容や、ボランティアの成り立ちなどについて聞く事ができました。参加者からは「甲良町でも防災ボランティアが必要」「伝えることだったら自分にもできる」などと好評を得た講座となりました。甲良町においてもいつ起こるか分からない災害に備え今後も災害ボランティア講座を通し少しでも防災意識の向上につなげていきたいと考えます。</p>	

#### レクリエーション講座

- ・折り紙ミニ教室を年間（月 1 回）通じて実施しました。

回数	日程・内容・講師	参加人数
年間	4月～3月毎月1回 「折り紙ミニ教室」	述 35 名
成果・課題	<p>・年間を通じてミニ教室を実施する事が出来ました。</p> <p>今年度は、毎月の折り紙教室がきっかけとなり、サロンでも依頼がありました。折り紙教室に参加されている方がサロンに出向きサロンの方と折り紙を实践されるなど、地域での活動につなげることが出来ました。今後も折り紙だけでなく、サロンやプラン 13 でも実践できるような内容の講座を開催していきたいと考えます。</p>	

## ボランティアの育成および支援

### ・拡大写本ボランティアグループ支援

毎月1回の紙芝居づくり（手作り）

（毎月1回福祉施設・学校等にて紙芝居の読み聞かせの実施）

### ・絵手紙ボランティアグループ支援

毎月1回の絵手紙づくり、福祉施設への絵手紙の送付。

絵手紙による年賀状、敬老会絵手紙でのお祝い。

### ・健康推進員協議会の支援に共同募金より 20,000 円を助成。

### ・各字に地域サロン事業助成金として共同募金より 40,000 円を助成。

### ・収集ボランティア啓発

使用済み切手・カードやペットボトルのキャップ、プルトップを収集するなどボランティア協力を推進しました。また、回収は甲良中学校生徒会活動の一環として定期的に回収を行ってくださっています。

### ・担当者会議・・・11/16 市町社協ボランティアコーディネーター担当者会議

### ・セミナー・・・2/18 社会福祉施設・社協ボランティアコーディネーターセミナー

## ボランティア活動調整・情報提供（コーディネート及び相談等の業務）

- ・各字の事業、福祉施設、図書館まつり等へのボランティア派遣及び連絡・調整を実施しました。また、ボランティア活動者の連絡調整及び安心した活動を推進する為のボランティア登録及び保険の加入推進を行いました。

ボランティア調整数（各字・団体等）	6 回
ボランティア登録者数（団体加入含む）	469 名
ボランティア活動保険加入者数	424 名

## ボランティアフェスティバル in こうら

目 的	地域住民のふれあいのもと、各地域においてボランティアによるさまざまな活動が推進されています。そうした中、甲良町において、世代間のつながりを原点に捉えながら、ボランティア活動を行っている人や関心のある人たちが
-----	---

	<p>がつどい、さらに交流を深め、地域におけるボランティア活動がますます広がることを目指してボランティアフェスティバルを実施します。</p>
実施内容	<p>ボランティアフェスティバル in こうら 2018          テーマ「おもいやり 集うところに 福祉の芽」          開催日：10月14日(日)10:00～15:00 会場：甲良町保健福祉センター          講演...「防災に活かす天気予報の正しい見方・使い方」          講師：気象予報士・防災士 正木明 氏          模擬店...          赤十字奉仕団：たこ焼き          更生保護女性会：からあげ・コッパ          困りごと援助サービスサポーター：ちらし寿司・綿菓子          せせらぎ作業所：大判焼・ポップコーン・ホットコーヒー・アイスクリーム          JA 東びわこ：フランクフルト・ジュース・お茶          企画...          甲良中学校吹奏楽部演奏          町内小学生によるふくしの絵画展          町内中学生によるふくしの川柳展          ふくしの絵画展・川柳展表彰式          赤十字奉仕団：イザメシ体験          健康推進員協議会：健康食の実演          民生委員児童委員協議会：ゲームコーナー          拡大写本ボランティア：拡大紙芝居の展示          絵手紙ボランティア：絵手紙の展示          手話ボランティア：手話体験          折り紙コーナー</p> <p>ボランティアフェスティバル実行委員会の実施...計7回開催</p>
対象者	町住民
成果・課題	<p>・企画検討の段階から実行委員会形式で協力団体等と一緒に作り上げてきた事で事務局主導ではなくみんなのフェスティバルとして当日を迎える事ができ、講演会には191名の方に参加いただけた。また、午前の部、午後の部と分けたことで、午後からの来場者も増えた。しかし、講演会や吹奏楽部の演奏が終わると一同に出てこられ、模擬店がスムーズに流れなかった。少しでも多くの方に来場していただけるように、模擬店の内容や、企画、動線についても考えていきたい。</p>

### (3)相談支援事業

## 生活福祉資金貸付事業

目 的	住民の生活を支援し自立を図るための地域福祉サービス			
事業内容	経済的な自立および生活意欲の助長促進、ならびに在宅福祉および社会参加の促進を図り、安定した生活が送れるよう、資金の貸付と民生委員児童委員による必要な生活支援を行います。			
貸付事業	福祉資金・総合支援資金・臨時特例つなぎ資金・教育支援資金等			
利用対象者	低所得者、障害者または高齢者の世帯			
30 年度 貸付状況	福祉資金 1 件（内 生活保護世帯 1 件） 教育支援資金 1 件（高校 1 件）			
資金の種類	借入件数	滞納件数	借入金額	借入残額
福祉資金（生業費）	3 件	3 件	9,988,125 円	16,989,839 円
福祉資金（障害自動車）	1 件	1 件	2,237,062 円	2,947,538 円
福祉資金	6 件	1 件	1,285,616 円	1,145,857 円
福祉資金（住宅改修）	4 件	3 件	10,541,158 円	4,154,520 円
教育支援資金	23 件	6 件	32,740,860 円	25,180,193 円
総合支援資金	7 件	3 件	16,259,625 円	13,299,078 円
緊急小口資金	5 件	5 件	501,125 円	850,469 円
合 計	43 件	19 件	73,553,571 円	64,567,494 円

- ・滞納者への償還指導等、社協では対応できない課題があります。県社協等へ滞納者への償還指導をしていただくように依頼しています。
- ・6月22日(金)生活福祉資金実務研修会
- ・1月18日(金)生活困窮者自立支援事業と生活福祉資金貸付事業との連携書かかる研修会

## 一時援護資金貸付事業

- ・10万円を限度として生活保護受給確定世帯に貸し付けます。
- ・甲良町に居住する生活困窮世帯であって、生活保護制度の利用申請を行い、関係機関に受理され、認可が下りると判断できるものが、初回の生活保護費を受給する期間の間、資金の貸付と必要な相談支援を実施することで、計画性のある安定した生活の維持を目的としています。

平成30年度実績     1件   30,000円

## 生活困窮者自立支援事業

目 的	生活に困窮している人に対し、生活保護受給に至る前の段階で、自立に向けた支援を行なうことにより、課題が複雑化・深刻化する前に自立の促進を図ることを目的とします。
事業内容	自立相談支援事業における相談窓口の設置 ・生活困窮者の相談に応じ、その人の状態にあった支援計画を作成し、必要

	<p>なサービスの提供につなげていきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・関係機関への同行訪問や就労支援員による就労支援などを行います。</li> <li>・関係機関とのネットワークづくりと地域に不足する社会資源の開発に取り組みます。</li> </ul> <p>住宅確保給付金の受付窓口業務</p> <p>生活困窮者等で「住宅確保給付金」を受ける際の受付を行い、湖東健康福祉事務所につなげます。</p>
利用対象者	経済的に困窮している者にとどまらず、広く生活に課題を抱えている者

支援調整会議・研修会への参加

- ・ 6月8日(金)第1回彦根地域生活保護受給者等就労自立促進協議会
- ・ 9月14日(金)生活困窮者自立相談事業支援調整会議(県事務所)
- ・ 10月23日(火)生活困窮者自立支援事業甲良町支援に関する会議
- ・ 1月31日(木)生活困窮者自立支援事業と家計改善研修会
- ・ 2月4日(月)生活困窮者自立支援関連事業にかかる調整会議
- ・ 3月6日(水)生活困窮者自立支援関連事業にかかる調整会議

相談件数等

		年間合計
新規相談受付件数(総数)		4件
プラン作成件数(総数)		1件
就労支援対象者数(プラン期間中の一般就労を目標にしている)		1件
	就労準備支援事業	0件
	就労訓練事業	0件
	自立相談支援事業による就労支援	1件
その他	生活福祉資金等による貸付	0件
	生活保護受給者等就労自立促進事業	0件
就労者数(一般就労総数)		0件
支援メニューの利用状況	就労準備支援事業	0件
	就労訓練事業	0件
	自立相談支援事業による就労支援	1件
	生活保護受給者等就労自立促進事業	0件
支援内容	訪問や同行支援	6件
	本人及び家族との面談	5件
	作業所での実習	57件
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新規相談からのプラン作成には至らなかった。</li> <li>・新規相談が少ないのが現状ですが、社協広報やHP活用し町民への周知を行っていきます。</li> </ul>	

## 地域福祉権利擁護事業

目 的	認知症高齢者や知的障害者、精神障害者など判断能力が十分でない方を対象に、利用者との契約に基づき、地域で安心して暮らせるように支援を行うことを目的とします。
事業内容	福祉サービス利用援助、日常的金銭管理サービス、書類等の預かりサービス
利用対象者	認知症高齢者や知的障害者、精神障害者など判断能力が不十分な者で、日常生活を営むうえで必要とする事項につき、自己の判断で適切に行うことが困難であると認められる者であって、かつ、支援計画に定める援助にかかる契約内容について判断し得る能力を有していると認められる者
利用者負担	30分 500円（その他内容により）
主な業務	・ 家族の方、ケアマネ等からの利用者に対する生活相談全般 ・ 利用者の財産等の管理、契約等への同行
そ の 他	6月13日(水)地域福祉権利擁護事業新任職員研修会参加 6月28日(木)地域福祉権利擁護事業新任職員研修参加 8月29日(水)湖東地域の成年後見人の在り方を考える意見交換会参加 10月4日(木)成年後見制度・申し立て支援に関する研修会参加

### 1. 相談援助件数累計（問い合わせ・相談援助件数）

内 容	本事業の利用に関するもの				その他	合 計
	認知症 高齢者	知的障 害者等	精神障 害者等	不明 その他		
a. 問合せ件数	0	0	1	0	0	1
b. 初回相談件数	4	0	0	2		6
c. 相談援助件数	777	77	424	398		1676
合 計	781	77	425	400	0	1683

### 2. 実利用件数

内 容	認知症 高齢者等	知的障 害者等	精神障害 者等	不明 その他	生活保護 (再掲)	合 計
契約者数	9	0	3	4	6	16
30年度契約締結件数累	4	0	0	1	1	5
29年度末実利用件数累	8	1	4	3	7	16
30年度契約終了件数累	3	1	1	0	2	5
合 計 (A+B-C)	9	0	3	4	6	16
成果・課題	<p>・ 新規相談による相談から新たに5件の契約があった一方死亡や施設入所、成年後見への移行による契約終了ケースが5件であり純増数は0件となりました。</p> <p>・ 身寄りのいない方の相談や契約時の返却先等についても、今後の課題として考えていく必要がある。</p>					



	・今後も広報や事業案内のチラシ・各機関との連携を通して気軽に相談して頂ける様に努めていきたいと思います。
--	--

#### 彦根市・愛知・犬上郡なんでも相談会

目 的	高齢者、障がい者及び支援者からの相談にワンストップで対応し、地域で安心して暮らしていけるよう支援する		
事業内容	司法専門職と福祉専門職がセットで相談に対応する		
利用対象者	高齢者、障害者及びその支援者		
6月4日(月) 平成30年度なんでも相談会調整会議への参加			
日 時		場 所	相談件数
9月8日(土)13:30～16:30		彦根市障害者福祉センター	11 件
11月6日(火)13:30～16:30		愛荘町立福祉センター愛の郷	9 件
3月9日(土)13:30～16:30		彦根市障害者福祉センター	25 件

#### (4)福祉活動団体・当事者団体支援事業

##### 各種団体育成事業

目 的	各当事者団体の自主的活動の支援・育成を行う事を目的とします。		
支援内容	各団体の行事等の連絡調整及び必要な事務処理		
	主な団体と行事 ・身体障害者更生会 ・手をつなぐ育成会		
	開 催 日	事 業 名	開催場所 人数
	5月21日(月)	愛知・犬上地区手をつなぐ育成会第1回正副会長会議	福祉事務所 5名
	8月22日(水)	愛知・犬上地区手をつなぐ育成会第2回正副会長会議	せせらぎ工房 4名
	10月12日(金)	愛知・犬上地区手をつなぐ育成会第3回正副会長会議	せせらぎ工房 4名
	11月24日(土)	愛知・犬上地区手をつなぐ交流会	愛荘町 3名
	・遺族会		
	開 催 日	事 業 名	開催場所 人数
	4月5日(木)	護国神社春季例大祭	県護国神社 0名
	5月23日(水)	犬上支部遺族会会長会	多賀町ふれあいの郷 6名
	5月25日(金)	町遺族会役員会	保健センター 10名
	6月22～24日(木～金)	第57回沖縄平和祈願リレー大行進(犬上郡)	1名
	7月	平成30年度会費の納入期間 第42回みたままつり献灯依頼	
	7月16日(月)	町忠霊塔清掃	西・東忠霊塔 全会員
	8月13日(月)	第42回みたま祭献灯準備(献灯奉納)	護国神社

～ 15 日(水)	13 日献灯短冊吊り 14 日みたま祭会場当番 16 日会場片付け		
8 月 15 日(水)	全国戦没者追悼式典	日本武道館	他町
8 月 25 日(土)	平和記念・県下戦没者追悼式	文化産業交流会館	6 名
9 月	日章旗など戦争遺留品返還運動募金		
10 月 5 日(金)	護国神社秋季例大祭	県護国神社（彦根）	0 名
11 月 9 日(金)	県戦没者遺族大会	守山市民ホール	5 名
12 月	県護国神社御神符頒布	町内	会員
2 月 15 日(金)	膳所英霊塔月並み法要と周辺の清掃について	膳所公園	4 名
3 月 3 日(日)	仏教会戦没者追悼法要	町内	10 名
年 3 回	遺族の友発刊（6・10・1 月）		

8 月 各字慰霊祭（池寺、金屋、尼子、下之郷、在土、小川原、北落）各字五千円助成

・赤十字奉仕団

開 催 日	事 業 名	開催場所	人数
役員会議随時 各字班長会議(年間 3 回 4/12、6/29、3/25)			
4 月 4 日(水)	赤十字奉仕団正副委員長合同会議	福祉事務所	2 名
献血啓発活動（年間 2 回 4/24、11/21）正副委員長			
5 月、3 月	養護学校から一人暮らし老人へのお花配り（5/12、12/14、3/5）		
甲良養護学校草刈り（年間 2 回 5/12、7/15）正副/各字 2 名			
町内火災に伴う出動（犬上川河川敷雑草火災 8/11、春日産業火災 12/16・17、北海製缶工場 1/26）			
9 月 1・2 日(金土)	町赤十字奉仕団親睦旅行	四国琴平温泉	42 名
9 月 9 日(日)	町防災訓練(炊き出し訓練)	町保健福祉センター	
10 月 13 日(土)	町ボランティアフェスティバル	町保健福祉センター	
11 月 13 日(火)	湖東地区赤十字奉仕団一日研修	愛荘町 愛の郷	
2 月 22 日(金)	赤十字奉仕団委員長、事務担当者会議	多賀町役場	10 名
3 月 20 日(火)	班長による一人暮らし老人宅訪問	各字	

子供愛の一声運動

各字において缶、びん、ゴミ拾い、除草作業

犬上ハートセンター活動（火・木・土曜日洗濯たたみ、第 2・4 金曜日買物介助）

まごころ募金缶の配布と回収

買物付添ボランティア（毎週水曜日）

ぶくぶく食堂ボランティア（月 1 回）

	・更生保護女性会		
	開催日	事業名	開催場所
	年間常時開催	町役員会（8回）	保健福祉センター
		犬上地区役員会（11回）	豊郷町豊栄のさと
	5月22日(火)	町更生保護女性会総会	保健福祉センター
	年3回 6・11・2月	中学校生徒への愛の声かけ運動(朝)	甲良中学校玄関前
	年間毎月1回以上	各字の登校する児童に声かけをする	各字の集合場所
	6～3月(33回)	親子ふれあい教室 ボランティア	子育て支援センター等
	6月20日(水)	第68回社会を明るくする運動推進委員会	保健福祉センター
	7月2日(月)	第68回社明運動法務大臣メッセ・ジ伝達式・街頭啓発	町公民館前
	7月12日(木)	犬上一般公開ケ－ス研修会	豊栄のさと
	9月11日(火)	甲良中学校体育大会 参観	甲良中学校
	9月20日(木)	第3ブロック研究協議会	彦根市文化センター
	9月27日(木)	甲良中学校文化祭 参観	甲良中学校
	10月14日(日)	町ボランティアフェスティバル	町保健福祉センター
	10月16日(火)	施設訪問	大津 小鳩の家
	11月11日(日)	町青少年育成大会	町公民館
	1月10日(木)	資金造成 前進座観劇	京都
	2月7日(木)	中学校記念品制作	町保健福祉センター
	2月21日(木)	町更生保護女性会総会	保健福祉センター
	声掛け運動 4/1、学校訪問、施設訪問等		
	ぷくぷく食堂ボランティア（月1回）		
	上記にかかる事務局担当（連絡調整等の事務処理及び会計処理）		
	・障害者（児）地域交流支援事業実行委員会		
	5月25日(金)	実行委員会	町保健福祉センター 4名
	7月21日(土)	障害者わくわく交流日帰り旅行	ココー工場、京都府 18名
	9月22日(土)	障害者わくわく交流バーベキュー	多賀町高取山 16名
	2月2日(土)	障害者わくわくサロンボーリング大会	ビバシティ・ユース 17名
	障害児者の自主的な社会参加と自立を促進し、障害児者に対する住民の理解と認識を深めることを目的として各種交流会を行ないました。		

## (5)町推進事業代理業務

### 社会を明るくする運動の実施

目的	犯罪防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、犯罪のない明るい社会の形成に努めることを目的としています。
----	---

事業内容	<p>7月の1ヶ月間を強化月間として運動。</p> <p>推進委員会の開催、総理大臣の伝達式、協力金の推進、街頭啓発、のぼり旗・看板・横断幕の設置、更生保護女性会施設慰問・一般公開ケース研究会の参加</p>
	<p>6月20日(水)社会を明るくする運動甲良町推進委員会の開催</p> <p>委員19人(役場・保護司会・更生保護女性会・学校長・スマイルネット・区長会代表・民協・駐在所・犬上少年センター)</p> <p>【現状報告】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「甲良中学校の様子から」甲良中学校長 青山 繁 氏</li> <li>・「犯罪や非行の現状について」滋賀県彦根警察署甲良警察官駐在所 樋口 清夫 氏</li> <li>・「甲良町での非行の現状について」犬上少年センター 指導員 丸澤 三之助 氏</li> </ul> <p>【講演】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「各種依存症からの回復支援施設『おりーぶ』の活動について」</li> </ul> <p>非営利活動法人 リバティ・ウィメンズハウス・おりーぶ 理事長 山本 良子 氏</p>
	<p>平成30年7月3日(月)総理大臣メッセージ伝達式35人 役場・保護司会・更生保護女性会・社協</p>
	<p>平成30年7月3日(月)街頭啓発23人 更生保護女性会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・朝11:00～12:00、夕17:00～18:00</li> <li>有)うえかわ・丸善Kモール店・ドラックユタカ・こうら道の駅</li> <li>・啓発資材の購入(全戸啓発資材 クリアファイル・ティッシュ等)</li> <li>・啓発チラシ作成(アスクル印刷依頼)</li> <li>・町内啓発(のぼり旗、横断幕の設置、防災無線での啓発)</li> <li>・更生保護女性会(更生保護施設慰問、助成金支出)</li> <li>・保護司会(助成金支出)</li> </ul> <p>6月7日(木)社会を明るくする運動実施委員会会計監査</p>
対 象 者	町民
協力金	各戸200円・仏教会10,000円 平成30年度実績額・・・287,400円

#### 日本赤十字社甲良分区事務局

組織事務局	<p>日赤奉仕団、自治会との連携のもと、赤十字運動に対する理解の醸成を図りながら、社費収納業務等の赤十字業務に努めていきます。</p>
事業内容	<p>平成30年度実績</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・4月16日(月)日本赤十字地区・分区事務担当者会議</li> <li>・10月24日(水)地区分区赤十字事務打ち合わせ会</li> <li>・12月21日(金)日本赤十字事務担当課長等会議</li> <li>・2月22日(金)愛知・犬上地区赤十字奉仕団委員長及び分区事務担当者合同会議</li> <li>・社資(募金)の依頼 各戸 実績額・・・701,000円</li> </ul>

	奉仕団員等 実績額・・・ 317,000 円
	企業 実績額・・・ 52,000 円
	総 額・・・1,070,000 円
	・町日赤奉仕団との事業連携、研修会等（上記 日赤奉仕団参照）
	・赤十字奉仕団へ助成
	繰越金により、防災備品等を購入

## (6)子育て支援事業

### 地域子ども支えあいプラン 13 事業の実施

目 的	日常的に子どもが遊びなどを通じ異年齢の交流・世代をこえた交流ができる場作りをとおして、学校や家庭を支える地域の子育て機能を高めていくことを目的とします。		
事業内容	定期的に字の公民館等を開放し、宿題や遊びができる場の提供。		
開催日時	開催日時や実施主体は、字により異なるが下記のとおり。 平日の午後 3 時～5 時まで。（小学生下校時間にあわせ） 休日開催地区もあり。（午前中）		
実施主体	既存の住民福祉グループや、新たに立ち上げたボランティア団体、字の公民館活動との連携で行うなど様々。		
活動者年齢層 60 歳以上が大半。一部子育て世代が主になっているところもある。			
年間 3 回の活動報告をもとに子ども参加 1 人 300 円・大人参加 1 人 100 円を助成			
字 名	名 称	内 容	実施回数
在 士	子ども広場	公民館の開放（不定期）	5 回
下之郷	しものごっこあつまれ子ども広場	毎月 1 回水曜日に公民館開放	10 回
尼 子	子どもサロンよっといで	子どもイベントを開催	2 回
呉 竹	たけのっこくらぶ	公民館を開放（不定期）	7 回
小川原	小川原こどもひろば	毎月第 3 水曜日に公民館開放	11 回
金 屋	公民館開放	毎月 1 回月曜日に公民館開放	12 回
池 寺	おもちゃ箱	毎月 1 回水曜日に公民館開放	12 回
長寺東	この指とまれ	不定期による老人憩いの家を開放	4 回
長寺西	あそぼう会	毎月 1 回最終水曜日にセンターを開放	4 回
合 計			67 回
レクリエーション用具貸出状況（延 6 回）	ボトルチップ・とと合わせ・童謡かるた・輪投げ・ビーンボウリング・マジックナイン・シャッフルゴルフ・ビルダーゲーム・動物将棋・玉入れ・バルーンアートポンプ・おにぎりトランプ・日本地図パズル・サンタ衣装・童謡かるた・		
成果・課題	・今年度より呉竹区での開催をしていただけるようになり、年度途中からではありましたが、7 回の開催をしていただけました。しかし、子どもの減少		

	により法養寺区での開催が困難になりました。 ・今後も未実施区には積極的に訪問や試験実施を行い全字で実施していただけるよう働きかけていきます。
--	---

### 子ども食堂への支援

6月14日(火)	子ども食堂運営委員会
9月11日(火)	子ども食堂運営委員会
10月5日(金)	子ども食堂（保健福祉センター）実施 子ども26名・大人33名
11月16日(金)	子ども食堂（保健福祉センター）実施 子ども41名・大人19名
12月14日(金)	子ども食堂（保健福祉センター）実施 子ども44名・大人29名
1月18日(金)	子ども食堂（保健福祉センター）実施 子ども61名・大人24名
2月15日(金)	子ども食堂（保健福祉センター）実施 子ども45名・大人32名
3月15日(金)	子ども食堂（保健福祉センター）実施 子ども54名・大人32名
3月20日(水)	子ども食堂運営委員会

### クリスマス訪問事業

- ・東西保育園センター児童にクリスマスの衣装を着たボランティアさんが保育センターにてクリスマスプレゼントを渡します。
- ・クリスマスプレゼント代に共同募金より89,096円を助成。

### 仏教会花祭り助成

- ・仏教会主催による花祭りの行事に共同募金より30,000円を助成。

### 福祉活動推進校事業

目 的	甲良町内の学校児童、生徒に対して、身近な福祉問題の理解と関心を日常から学んで高めることで、社会奉仕・社会連帯の心を養う事を目的とします。
事業内容	学校の福祉活動の支援（共同募金より各学校100,000円づつを助成）
利用対象校	町内の小中学校、甲良養護学校（全4校）
5月22日(火)	東小学校1年生福祉学習打ち合わせ （ゲストティーチャーの調整・車いすの準備・介助犬DVD準備）
5月22日(火)	東小学校5年生福祉学習打ち合わせ （視覚障害者センターにて物品借用手配・介助犬DVD準備）
5月22日(火)	東小学校6年生福祉学習打ち合わせ （サロンとの交流調整・疑似体験セット準備・人口ピラミット準備）
5月24日(木)	東小学校2年生福祉学習打ち合わせ （ゲストティーチャーの調整・介助犬DVD準備）
5月24日(木)	東小学校3年生福祉学習打ち合わせ

	( ゲストティーチャ の調整 )
5月24日(木)	東小学校 4 年生福祉学習打ち合わせ ( ゲストティーチャ の調整、自助具の準備 )
6月11日(月)	東小学校 6 年生福祉学習 ( 高齢者疑似体験 )
6月14日(木)	東小学校 5 年生福祉学習打ち合わせ ( アイコラ )
6月18日(月)	東小学校 3 年生福祉体験学習 ( 食事介助 )
6月27日(水)	東小学校 4 年生福祉体験学習 ( 自助具 )
6月28日(木)	東小学校 6 年生福祉学習 ( 高齢者サロンとの交流 )
7月3日(火)	東小学校 5 年生福祉体験学習 ( 車いす )
7月4日(水)	東小学校 2 年生福祉体験学習 ( 手話 )
7月4日(水)	東小学校 1 年生福祉体験学習 ( アイマスク )
1月17日(木)	甲良中学校 1 年生福祉学習事前打合せ ( ゲストティーチャ の調整・アイマスク体験準備 )
2月5日(火)	甲良中学校 1 年生福祉体験学習 障がい者福祉について ( 講話・アイマスク体験・グループワーク )

## (7)福祉啓発事業

### 社協広報紙の発行

目 的	社会福祉の啓発および福祉情報を提供し、甲良町の福祉の輪を広げることを目的とします。
事業内容	「社協こうら」の発行 ( 毎月 15 日に年間 12 回 )
配 布 先	町内全戸配布・各字公民館にラミネート版の設置・町内共同募金協力企業・公共施設等 ( 甲良養護学校・教育委員会・図書館・道の駅 ) ・県内社協

### ホームページの開設及び更新

目 的	社会福祉の啓発および福祉情報を提供し、甲良町の福祉の輪を広げることを目的とします。
事業内容	ホームページの定期的な更新を実施。
成果・課題	・今後もより利用しやすいホームページを目指した改善を行います。また、トピックスを随時更新し社協活動について発信していきます。

### 善意銀行及び生活支援物資の受入と活用

・町内外からの寄付金、物品

#### 【個人・団体等からの寄付数】

タオル	68 枚	タオルケット	1 枚	石鹸	9 個
衣類	20 枚	肌布団	1 枚	雑巾	2 枚
紙おむつ	17 枚	現金	121 千円		

【配分物品】

白米	30kg	ティッシュ	4 箱	タオル	58 枚
----	------	-------	-----	-----	------

【収集物品】

エコキャップ	49kg	切手・プルトップ
--------	------	----------

福祉教育受入

・教員等の資格取得のための介護実習受入

立命、佛教、京都教育大学生 6 月 4～8 日 3 名受入

福祉介護人材受入

・介護職員初任者資格取得のための介護実習受入 受入 0 名

(8) 福祉活動推進に伴う財源確保

社協会費（普通会費 1,000 円）

字名	実世帯数	会員世帯数	普通会費額	率
在 士	52 世帯	46 世帯	46,000 円	88.5%
下之郷	230 世帯	187 世帯	187,000 円	81.3%
尼 子	260 世帯	243 世帯	243,000 円	93.5%
呉 竹	370 世帯	84 世帯	84,000 円	22.7%
小川原	67 世帯	64 世帯	64,000 円	95.5%
北 落	105 世帯	91 世帯	91,000 円	86.7%
金 屋	120 世帯	112 世帯	112,000 円	93.3%
正楽寺	36 世帯	35 世帯	35,000 円	97.2%
池 寺	120 世帯	107 世帯	107,000 円	89.2%
長寺東	71 世帯	64 世帯	64,000 円	90.1%
長寺西	570 世帯	288 世帯	288,000 円	50.5%
法養寺	43 世帯	41 世帯	41,000 円	95.3%
横 関	75 世帯	66 世帯	66,000 円	88.0%
合計	2,119 世帯	1,428 世帯	1,428,000 円	67.4%

共同募金運動・歳末助け合い運動

共同募金（赤い羽根募金・歳末たすけあい募金）に対する住民の理解を深めながら、募金活動に努めるとともに、適切な配分と援護活動に努めます。

実施時期 10 月～12 月（歳末募金 12 月）

募金活動

戸別募金（赤い羽根共同募金 700 円、歳末助け合い募金 500 円）

街頭募金（丸善前にて街頭啓発、募金 社協理事・監事・職員で実施）

法人募金（町内 144 事業者に企業募金 社協理事・監事・職員が訪問）



振込企業 5 社を除く

学校募金（町内保育センター養護学校等に募金を通して啓発活動を行う）

職域募金（役場職員、民生委員、老人クラブ役員社協職員等に募金依頼）

個人募金（個人からの募金）その他の募金

事務処理 啓発資材の発注、募金委員会の開催、各所に募金依頼

県共募に募金送金（翌年助成金として送金）

募金方法	赤い羽根共同募金	歳末たすけあい募金	合 計
個 別 募 金	947,800 円	657,200 円	1,605,000 円
街 頭 募 金	16,105 円	5,773 円	21,878 円
法 人 募 金	455,970 円	15,000 円	470,970 円
学 校 募 金	5,719 円		5,719 円
職 域 募 金	244,029 円		244,029 円
その他の募金	79,941 円	130,000 円	209,941 円
合 計	1,749,564 円	807,973 円	2,557,537 円

- ・ 7 月 6 日(金)平成 30 年度市町共同募金委員会会計に関する基礎研修会
- ・ 11 月 8 日(木)平成 30 年度市町共同募金委員会会計に関する基礎研修会
- ・ 1 月 25 日(金)平成 30 年度決算および平成 31 年度予算に向けた会計担当者研修会

平成 30 年度共同募金委員会担当者連絡会

- ・ 2 月 15 日(金)平成 30 年度市町共同募金委員会事務局長会議

#### 4. 町委託事業

##### (1)町委託事業（在宅福祉サービス）

地域サロン事業（高齢者サロン）全 13 字

事業内容	地域サロン保険加入業務及び活動費支払い業務 年 3 回 保険加入（サロン傷害補償・ボランティア活動保険） サロン傷害補償・・・101,898 円/ボランティア活動保険 93,450 円
------	--

地区名	サロン名称	保険加入人数 (傷害補償)	保険加入人数 (ボランティア)	活動費 (第 1 期)	活動費 (第 2 期)	活動費 (第 3 期)
在 士	楽しく語ろう会	360 名	5 名	46,200 円	45,600 円	42,600 円
下之郷	ひまわり会	594 名	25 名	99,600 円	78,600 円	71,100 円
尼 子	絆の会	440 名	45 名	120,600 円	92,100 円	62,400 円
呉 竹	さわやか会	252 名	7 名	30,900 円	27,900 円	29,400 円
小川原	おたのしみ会	110 名	20 名	24,300 円	12,300 円	28,200 円
北 落	かがやき会	300 名	29 名	40,800 円	42,600 円	44,700 円
金 屋	あゆみ会	432 名	30 名	60,300 円	58,500 円	66,000 円

正楽寺	ほのぼの	276 名	12 名	28,800 円	26,100 円	30,300 円
池 寺	集まろう会	204 名	13 名	30,000 円	31,500 円	32,100 円
長寺東	だんらんの会	300 名	10 名	39,300 円	20,400 円	39,600 円
長寺西	長寿会	242 名	9 名	32,400 円	24,000 円	26,100 円
法養寺	にこにこ会	72 名	21 名	12,000 円	11,400 円	9,000 円
横 関	やすらぎ会	192 名	41 名	32,700 円	31,500 円	30,000 円
合 計		3,774 名	267 名	597,900 円	502,500 円	511,500 円

## 外出支援サービス事業

目 的	在宅での自立生活の継続・健康維持の支援を目的とします。
事業内容	医療機関への利用者の送迎
利用対象者	要介護高齢者およびひとり暮らし高齢者等
利用内容	1 ヶ月の利用回数は、最大 10 回とする。(片道 1 回)
利用者負担	1 回片道 彦根・愛知・犬上管内 300 円(湖東記念病院のみ 500 円)
その他	8/27 福祉有償運送研修会参加
成果・課題	平成 28 年度に料金改定されてから毎年利用数の減少が続いています。

				上半期	下半期	合 計	年間平均
登録人数				613	475	1,088	90.6
利用実人数				297	237	734	61.1
利用述人数				1,071	677	1,748	145.6
利用延回数	彦愛犬方面			1,062	663	1,725	143.7
	湖東記念			9	14	23	1.9
井関眼科	20	石川医院	0	今村歯科	28	江竜皮膚科	4
おした整形	110	北村歯科	85	湖東記念	23	重森医院	16
神野ｸﾘﾆｯｸ	8	杉本整形	198	せい医院	2	たけは医院	53
豊郷病院	503	なかつか医院	2	中橋整形	198	成美記念	14
橋添眼科	63	馬場医院	22	彦根市立	151	彦根中央	30
ひろた皮膚科	0	目加田眼科	8	安澤医院	35	山田ﾌｧﾐﾘｰ歯科	3
友人山崎	45	世一ｸﾘﾆｯｸ	15	若松医院	112	若松歯科	0
合 計 1,748 回							

## 5. 介護保険事業・障害者総合支援事業

### (1) 介護保険事業

せせらぎデイサービス(介護予防を含む)〔通所介護事業〕の経営(甲良町・豊郷町)

管 理 者	1 名(兼務)	機能訓練指導員	1 名(常勤)
看 護 師	2 名(常勤)1 名(パート)	介護職員	2 名(常勤)8 名(パート)

生活相談員	1名（常勤）		
営業日	月曜日～土曜日 9：20～16：30（日曜、12月29日～1月3日を除く）		
定員	35名		
事業内容	送迎、健康チェック、レクリエーション、入浴、給食、介助、その他必要な介助、事業に係る事務及び研修		
利用対象者	利用実人数	利用延人数	平均利用者数(月)
総合事業	1名	30名	2.5名
要支援1	0名	0名	0名
要支援2	2名	57名	4.8名
要介護1	15名	756名	63.0名
要介護2	9名	851名	70.9名
要介護3	6名	441名	36.8名
要介護4	5名	206名	17.1名
要介護5	1名	83名	6.9名
合計	39名	2,424名	202.0名

デイサービスえがお〔認知症対応型通所介護事業〕の経営（甲良町・多賀町）

管理者	1名（兼務）	介護職員	8名（パート）
生活相談員	1名（常勤）		
営業日	月曜日～金曜日 9：30～16：00（土・日曜、12月29日～1月3日を除く）		
定員	10名		
事業内容	送迎、健康チェック、レクリエーション、入浴、給食、介助、その他必要な介助、事業に係る事務及び研修		
利用対象者	利用実人数	利用延人数	平均利用者数(月)
要介護1	1名	24名	2.0名
要介護2	2名	18名	1.5名
要介護3	0名	0名	0名
要介護4	0名	0名	0名
要介護5	0名	0名	0名
合計	3名	42名	3.5名

せせらぎ居宅介護支援事業所〔居宅介護支援事業〕の経営（甲良町）

管 理 者	1 名（兼務）					ケアマネジャー		3 名（常勤）				
営 業 日	月曜日～金曜日まで、8：30～17：30											
事業内容	ケアプランの作成、事業に係る事務及び研修											
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
請求件数	42	45	46	41	41	42	46	35	33	33	31	31

## (2)障害者総合支援事業

せせらぎ〔就労継続支援 B 型事業〕の経営（彦根市・犬上郡、愛荘町等）

管 理 者	1 名（兼務）	生活支援員	2 名（常勤）
サービス管理責任者	1 名（兼務）	作業指導員	4 名（常勤）2 名（非常勤）
目 的	<p>通常の事業所に年齢や体力の面で雇用される事が困難な者や、就労支援事業や就労継続事業 A 型の利用が困難と判断された者に対し、就労の機会を提供すると共に生産活動、その他の活動機会の提供を通じ、知識及び能力の向上のために必要な訓練その他の便宜を供与する事を目的とします。</p> <p>（雇用計画に基づかない）</p>		
事業内容	<p>自主製品製造作業。一般就労に必要な知識・能力の向上が見られる方には一般就労への移行に向けて企業実習・求職活動等の支援。社会的自立に向けて生産活動と共に地域生活を営むために必要な訓練活動。</p> <p>パン製造販売事業（パンを製造し喫茶店、道の駅・役場・学校・保育園・近隣の福祉施設・企業に販売）</p> <p>パン、クッキー、ケーキ、フロランタン等の売上 4,965,426 円</p> <p>喫茶の経営（月～金 AM11:00～PM2:30）</p> <p>軽食、飲料の売上 366,730 円</p> <p>ペットボトル、トレイ処理事業（犬上 3 町受託）</p> <p>甲良町のペットボトルの回収と豊郷・多賀両町の回収されたペットボトルの圧縮梱包作業 3,000,000 円</p> <p>ペットボトル、トレイ収集事業（町受託） 600,000 円</p> <p>内職 ウッディ（愛知川）ボクシー（尼子）水谷醤油店（彦根） 1,374,607 円</p> <p>ダンボール 80,709 円、アルミ缶 131,018 円、雑貨 32,436 円</p>		
定 員	30 名		
利用対象者	近隣市町の身体・精神・知的障害により一般就労が困難な在宅障害者。		
利 用 日	月～金曜日 9 時～16 時		
実績数	利用実人数	利用延人数	平均利用者数
就労継続支援 B 型	29 名	5,870 名	289.2 名

せせらぎ〔生活介護事業〕の経営（彦根市・犬上郡、愛荘町等）

管 理 者	1 名（兼務）	生活支援員	2 名（常勤）看護師 1 名（パート）
サービス管理責任者	1 名（兼務）		
目 的	<p>利用者が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、排せつ及び食事の介護、創作的活動又は生産活動の機会の提供その他の便宜を適切かつ効果的に行う事を目的とします。また、地域との結び付きを重視し、利用者の所在する市町との関係機関との密接な連携に努めることとします。</p>		

事業内容	健康チェック・ウォーキング等の健康維持活動 リサイクル活動・企業からの受注作業等の生産活動 音楽鑑賞・畑作業等の創作余暇活動 個々のニーズに応じて設定する個別課題 レクリエーション 音楽鑑賞・ビデオ観賞 創作活動 折り紙・塗り絵 散歩 図書館・畑・公園・車で近場へ
定 員	6 名
利用対象者	近隣市町の身体・精神・知的障害により一般就労が困難な在宅障害者。
利 用 日	月～金曜日 9時～16時

実績数	利用実人数	利用延人数	平均利用者数
生活介護	7 名	1,643 名	81.4 名

#### 年間行事

開 催 日	行事等の名称	場 所	参加人数
4月4日(水)	お花見(桜)	甲良町総合公園	31 人
6月21日(木)	慰労会	せせらぎ	30 人
10月26日(金)	日帰り旅行	～名古屋方面～名古屋港水族館/ トヨタ産業記念館	23 人
12月28日(木)	ご苦労様会	せせらぎ	27 人
1月4日(金)	初詣(就労継続B型)	多賀大社	20 人
1月7日(月)	初詣(生活介護)	多賀大社	6 人
3月7日(木)	避難訓練	せせらぎ	25 人

- ・5月10日(木) 湖東地域障害自立支援協議会 全体会
- ・5月21～24日(月～木) フォークリフト技能講習会
- ・3月20日(水)障害福祉サービス事業所集団指導
- ・サービス管理責任者養成研修(7/4・5、11/7、12/5・6)